



NPO法人 **ITでマザル、ハタラク、拓き合う。**

札幌チャレンジド

HSK 札チャレ通信



目次

- 02.....ICT サポートセンター活動紹介
- 04.....見えない方見えにくい方におすすめのアプリ紹介
- 05.....キャリアデザインコース 1年の活動 ご紹介
- 06.....就労グループ・メンバー紹介
- 08.....移行グループ 移行支援・定着支援サービスのご紹介
- 10.....移行グループ コミュニケーションが苦手な人のための就活サポートプログラムについて
- 11.....札チャレラジオ通信のご案内
- 12.....会費・寄付の納め方

昭和 48 年 1 月 13 日第三種郵便物承認 HSK 通巻 625 号 Vol.258

発行日:2024 年 4 月 10 日発行(毎月 10 日発行)

編集人:〒060-0807 札幌市北区北 7 条西 6 丁目 1 番地北苑ビル 2 階

NPO 法人 札幌チャレンジド TEL:(011)769-0843

発行人:HSK 北海道障害者団体定期刊行物協会

定価:30 円(年会費に含まれる)



「ICT サポートセンター活動紹介」

講習グループ リーダー

飯村 富士雄（いいむら ふじお）

札幌チャレンジドが札幌市より受託しております「札幌市障がい者 ICT サポートセンター事業」、2003 年の発足以来、2023 年度で丸 20 年となりました。

発足以来、パソコン講習とパソコンボランティア派遣を主な事業として活動を続けていますが、その活動報告として今回は、ボランティアの皆さんに対する研修、そして講習の新しい試みについてご報告いたします。

1. パソコンボランティア小研修会

ICT サポートセンターの主力事業であるパソコンボランティア派遣は、札幌市登録のパソコンボランティアの皆様が指導のために希望者のお宅を訪問する制度です。年度毎に開催される「パソコンボランティア養成講座」の受講終了が登録資格となっております。

その養成講座の講習内容は、PC 経験豊富な方にとっても初めての体験であったり、2 日間という限られた中での体験であったりすることから、さらに学習を希望する声は多く、既存のボランティアの方からも継続して学ぶ機会の希望があります。

そのような要望に応えるために実施しているのが「小研修会」で、その都度のテーマで 2 時間の講習を実施しています。今年度はほぼ毎月の実施となりました。

新人の方も既存の方も混じり、新人の方にとっては先輩ボランティアの訪問の実際をうかがう良い交流会ともなっています。



12 月「暗闇でパソコン操作」研修講習後の歓談も、暗闇です。

【実施した研修会】

- ①2023 年 4 月「指 1 本での PC 操作」 ②5 月「視覚障がい者の PC 操作」
- ③6 月「iPad のアクセシビリティ紹介」 ④7 月「PC のアクセシビリティ(第 2 回)」
- ⑤8 月「iPad のアクセシビリティ(第 2 回)」
- ⑥9 月「意思伝達支援研修」 ⑦10 月「PC アクセシビリティ(第 3 回)」
- ⑧11 月「ショートカットキーによる Office (Word、Excel) の操作」
- ⑨12 月「暗闇でパソコン操作」:

照明を消し、アイマスクをつけて”見えない”方のパソコン操作を体験。

- ⑩2024 年 2 月「視覚 PC 指導の検討」 ⑪&⑫3 月「固定キー機能とショートカットキー」

2. 他団体共催パソコン講習会

パソコン講習は長らく6名のクラスでの集合授業の形式で実施のところ、2020年度より一対一の個人指導で継続しております。今年度はパソコン講習の新しい試みとして、他団体との共催としてパソコン集合講習を実施しています。

今年度の実施は、次のとおりです。

- ① 10月2日(月) 北のポリオの会「Zoom講習」
- ② 10月22日(日) 札幌協ふれあい祭り'23
「ICT機器紹介、機器導入・操作相談」
- ③ 11月19日(日) 函館視力障害センター「Zoom研修」
- ④ 2024年3月9日(土)、16日(土)、23日(土)
障がい当事者講師の会すぷりんぐ「ワード、エクセル講習」

これらの講習は「ICTサポートセンター啓発イベント」として実施するものです。ICT機器の団体運用のメリット、ICT使用に関する障がいに関する固有の問題について考察する機会となりました。

団体講習は、受講者個々の反応の違いが、ICT機器導入に際して発生する課題の大きなヒントとなります。そして、大勢が集まりひとつのことを学ぶ、は楽しいですね。



(10月22日「札幌協ふれあい祭り」)



(11月19日「函館視力障害センター Zoom研修」)

講習グループ紹介

「見えない方見えにくい方におすすめのアプリ紹介」(7)

講習グループ スタッフ

篠原 光陽 (しのはら こうよう)

見えない方・見えにくい方へのパソコン講習を担当しています、篠原です。私自身が全盲です。ここでは不定期の連載として、見えない方見えにくい方が、パソコンあるいはスマートフォンを利用するのに便利なソフト・アプリを紹介させていただいております。

今回はスマートフォンのアプリとして「ニフティニュース」(無料)を紹介します。

このアプリはインターネットサービスプロバイダの「@nifty(アットニフティ)」が開発したアプリで、画面表示もシンプルで分かりやすく、ニュース見出しも大きな文字で表示されていますので、見えない方見えにくい方になじみやすいアプリとなっています。

アプリを起動すると画面の上のほうに、注目、話題、ランキングなどのカテゴリーが横並びで表示されます。その中でランキングをタップしますと、縦1列にニュースの見出しが表示され、目的のニュース見出しをタップすると、詳しい記事を確認することができます。

ニュース記事のほか、各種新聞、週刊誌などをご覧いただけます。

また、最新のホットなニュースを決まった時間に3回通知してくれる機能もあります。

私の場合は、午前7時、昼12時、夜7時に通知が届くように設定してみました。例えば朝7時に通知が届いた場合、自宅で見逃したとしても、通勤電車の中で朝のニュースを聴くことができます。

このアプリは、iPhone(アイフォン)、iPad(アイパッド)、android(アンドロイド)に対応しています。iPhone・iPadでは、appストア(アップストア)の検索欄に「ニフティニュース」と入力して検索すると、アプリが表示されます。androidでは、googleプレイストア(グーグルプレイストア)より同じように検索するとアプリが表示されますのでお試しください。

詳しくはこちらのページを参照してください。

<https://news.nifty.com/apl/>

それでは次回の連載をお楽しみに。



放課後等デイサービス 紹介

～キャリアデザインコース 1年の活動 ご紹介～

講習グループ 放課後等デイサービス担当スタッフ

金村 萌香(かなむら もえか)

☆2023年7月～ キャリアデザインコース 本格始動！

札幌チャレンジ放課後等デイサービス初のコミュニケーション講習が始まりました。

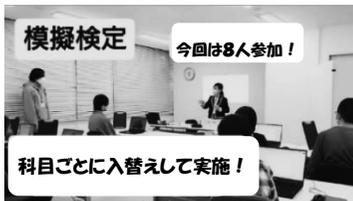
SST(ソーシャルスキルトレーニング)×CST(コミュニケーションスキルトレーニング)の講師がタッグを組み、講習を進めます。初回講習は緊張気味ながらも、楽しく意見を出し合えました。

SST・・・キャリアコンサルタントによるキャリア教育がベースの内容
CST・・・公認心理師による心理教育がベースの内容



☆8月～ 模擬検定が始まる

今までは、マンツーマンの個別指導の中で希望者に検定対策を行っていましたが、本番と全く同じ形での試験の練習ができる場を設けました。(問題は「日本情報処理検定協会」のものに即します。)



☆10月～ パソコン検定「日本情報処理検定協会」の検定会場に認定されました。

模擬検定試験だけではなく、本検定試験も受けられるようになり、本物の資格取得が可能となりました。Word、Excel、文章入力の3科目の受験が可能です。

☆12月～ 初の日本情報処理検定協会の本試験開催！

☆1月～ 本試験全員合格！

パソコン検定 本試験の様子



☆2月～ SST、CST講習は 残すところあと3月の1回ずつのみ！

これまで受講してきた生徒さんの様子を見ると・・・

◎発言をためらっていた生徒さんが、リラックスして発言ができた！ ◎考えを出し合い、色々な考えの人が居ると気付いた！ ◎自分の意見は否定されない！ ◎意見がまとまってなくても、何か考えて言葉出せるようになった！ ◎わかりやすい面接練習で高校合格に繋がった！

講習を通して色々なことに気付いているようで、当初と比べても変化を感じられます。

ラスト3月の講習に向け、引き続き生徒さんと共に進んでいきたいと思ひます。

「Next step 一歩一歩」

皆さんこんにちは、2023年4月から札幌チャレンジドに勤めています。ATといたします。よろしくお願ひします。

趣味は野球観戦、音楽を聴くことです。

好きな球団はファイターズとオリックスです。

音楽は、最近では、BE:FIRSTとME:Iというグループを推しています。

自分は小学生のころから知的障がいという障がいを持っています。

札幌チャレンジドに勤めようと思った理由は、自分はパソコン関係の仕事をしてみたいと思ったからです。現在は各種データ入力業務をしています。

高校生の時に、実習で6月と10月それぞれ1か月間体験し、とてもアットホームに感じました。実習で緊張していましたが、とても優しく接してくれて、すごく嬉しい気持ちになりました。

高校卒業前に先生から「実習でお世話になった札幌チャレンジドで働けるようになったよ」と言われて、高校の合格通知と同じくらいとても嬉しかったです。

自分は言葉を具体的に話すのが苦手で、「この人、何言っているか分からない」と言われたことがあります。なるべくうまく相手に伝わるように考えながら、言葉をまとめられるように努力しています。

高校生のときには先生が就職先を見つけるのは当たり前だと思って過ごしていました。しかし、どの実習先でも「あなたは社会の基礎がしっかりしていない」と言われ、先生からも厳しく指導を受けることもありました。仕事は業務のことだけでなく、社会人の基礎が大事なんだと思いました。

卒業してからは就職先を応援してくれた先生に今でも感謝しています。

高校の時の取り組みや実習の経験は無駄ではないと思いました。

2024年度も、毎日一歩一歩頑張りたいと思います。

今後ともよろしくお願ひします。

「焦らず慎重にしっかりと」

札チャレ通信読者の皆様初めまして。

2023年4月に就労グループのメンバーになったSTです。

主な担当業務は各種データ入力です。

文章を書くのが非常に苦手なので、あまり読みやすい物は書けませんが、よろしくお願いします。

趣味はゲームで好きなジャンルはFPS(プレイヤーの視点でゲームの世界を移動し、戦闘するシューティングゲーム)です。

高校の時に、就労A型の実習を、4週間を2回させていただきました。

最初は慣れないこともありましたが、なんとか乗り切れたように思います。

パソコンを始めたのは、高校に入る前の中学生の頃でした。

今はパソコンを使った仕事をしています。

担当している業務では、はっきりしない情報を正確になるように調べたり、入力の仕事は思った以上に気をつかいながら進めています。

この4月で1年経つので、この先も自分のできることを磨いていきたいです。

来年は、さらに連絡の確認をしっかりと、報告の情報量も増やしていきます。

よろしくお願いします。



移行グループ紹介

「就労移行支援・就労定着支援サービスの紹介」

移行支援グループ スタッフ
渡辺 静流(わたなべ しずる)

～就労移行支援サービスの紹介～

一般企業への就職を目指す方に対し、企業への就職に向けた訓練、職場実習などを通して、就職するためのサポートを行っています。視覚障がいのある方にはPC-Talkerを使ったパソコン講習なども行っています。様々な訓練を通して自己肯定感を高めることや、一人一人の「できること」を伸ばすことを大切にしています。

◎ご利用対象者

障がいのある方または難病等対象者で、
企業への就職を目指す方

◎ご利用期間

24 か月(最大 2 年間)



◎訓練プログラムの内容

- ・パソコン講習 (Word、Excel、PowerPoint、Zoom、teams、動画編集など)
- ・コミュニケーション講習 ・ビジネスマナー ・グループワーク
- ・実務訓練 (データ入力、ピッキング、封入作業、テープ起こしなど)
- ・就活 (応募書類の書き方、面接練習など)
- ・余暇プログラム (ウォーキング、映画鑑賞など)

◎就職実績(令和 6 年 2 月現在)

就職率は **94.7%**(※直近 5 年間で一般就職を希望した人の就職率)となっており、毎年多くのメンバーが就職をし、社会で活躍しています。

職種としては事務職が最も多くなっておりますが、ご本人の「得意なこと」や「できること」、「やりたいこと」とのマッチングを大切にして就職活動をサポートさせていただいています。

就職後 6 か月間はご本人や就職先企業の上司、採用担当者などとの定期的な面談を行い、職場に定着することができるようサポートします。

～就労定着サービスの紹介～

定期的な面談などによって長く働き続けるためのサポートをさせていただきます。また、企業の担当者の方からのご相談にも対応しています。

その他に、就職者同士の親睦会を毎年開催しています。

直近 2 年間の職場定着率は **90.2%** となっており、安心して長く働き続けることができます。

◎ご利用対象者

就労移行支援等を利用した後、通常の事業所に新たに雇用された障がいのある方で、就労を継続している期間が 6 か月を経過した方

◎ご利用期間

最大 3 年間(就労移行支援サービスによる定着支援期間(6 か月間)を除く)

「SNS アカウントのお知らせ」

就労移行支援グループの X(Twitter)と Instagram の公式アカウントを開設しております。事業所内の様子・スタッフのつぶやき等、様々な情報を発信していきます。下記 QR コードをスマートフォンのカメラで読み取るとアクセスができます。ぜひお気軽にご覧ください。



Twitter
@s_challengediko



Instagram
@s_challengediko



《お問い合わせ・お申し込み》

NPO 法人 札幌チャレンジド 移行支援グループ(大山・金澤・渡辺)

電話:011-769-0986(直通) FAX:011-769-0842

mail: challenged@s-challenged.jp

移行グループ紹介

「コミュニケーションが苦手な人のための

就活サポートプログラムについて」

キャリアデザイン札幌チーム スタッフ

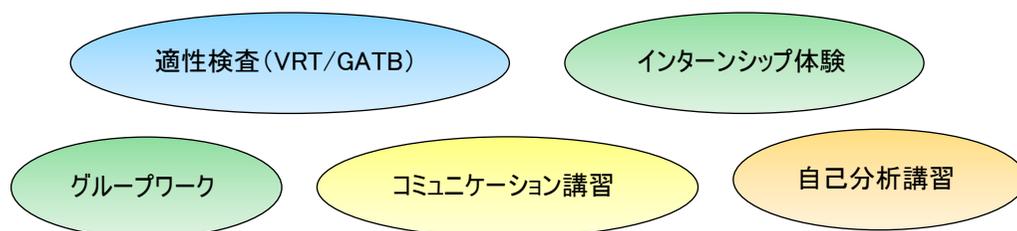
金澤 美希(かなざわ みき)

2023 年度から日本財団様の支援を受け、「コミュニケーションが苦手な人のための就活サポートプログラム」を始めました。利用料は無料で、学年学科問わずご利用いただけます。お困りの学生さんがいらっしゃいましたら、是非一度お気軽にご相談ください。

○2023 年度の実績

相談者数:24 名/プログラム参加者数:14 名/就職決定者数:1 名

○プログラム内容の例



...etc

就活への取り組み方など、どんなことでも
お気軽にご相談ください！



《お問い合わせ・お申し込み》

NPO 法人 札幌チャレンジド キャリアデザイン札幌チーム(大山・金澤・渡辺)

電話:011-769-0986 FAX:011-769-0842

mail:iko@s-challenged.net

○HPもあります→

<https://careerdesign-sapporo.com/>



○LINEからもお問い合わせいただけます→

札幌チャレンジド キャリアデザイン札幌チーム専用アカウント



お知らせ 『札幌チャレラジオ通信』

札幌チャレンジド 総務グループ

広報担当

「札幌チャレラジオ通信」は 2024 年で放送 9 年目を迎えました。

札幌チャレラジオ通信は、2016 年 1 月から札幌チャレンジドの設立 15 周年事業として 1 年間の予定で、毎週土曜日の 50 回、30 分番組として実施いたしました。

しかし 1 年間の放送終了後、周りの方のご声援などがあったのかは定かではありませんが、2017 年 9 月から、現在の「三角山リレーエッセイ」の一番組として月 1 回の放送を続けることとなり 9 年目となりました。

「札幌チャレ通信」のように決められた方への広報活動とは全く違う、三角山放送局様のリスナーの方への札幌チャレの広報活動として 2024 年度も継続していきたいと考えております。

1. 『札幌チャレラジオ通信』 放送日時

毎月 第4土曜日 14:00～15:00 の1時間

2. 2024 年度の放送予定

No	放送日	担当グループ	Np	放送日	担当グループ
1	4 月 27 日	総務グループ	2	5 月 25 日	講習グループ
3	6 月 22 日	就労グループ	4	7 月 27 日	移行グループ
5	8 月 24 日	総務グループ	6	9 月 28 日	就労グループ
7	10 月 26 日	講習グループ	8	11 月 23 日	移行グループ
9	12 月 28 日	総務グループ	10	2025 年 1 月 25 日	就労グループ
11	2025 年 2 月 22 日	講習グループ	12	3 月 22 日	移行グループ

3. 札幌チャレラジオ通信のおすすめの聞き方

その 1: **生放送を聴く** ⇒ 三角山放送局 76.2MHz で生放送を聴く

その 2: **「ListenRadio」(リスラジ)で聴く** ⇒ スマホの無料アプリをダウンロードして

① チャンネル ⇒ ②カテゴリー → 全国のラジオ局 ⇒

③ 北海道 ⇒ ④三角山放送局 を選んで再生

その 3: **再放送を聴く** ⇒ 三角山放送局 76.2MHz その日のよる 23:00～24:00 を聞く

その 4: **YouTube で聴く(見る)** ⇒ 札幌チャレンジドのホームページの「札幌チャレラジオ通信」⇒

 **YouTube** JP 「札幌チャレラジオ通信一覧」から聞きたい(見たい)番組をクリック
※ただし YouTube へのアップまでには時間が掛かっています。



 ListenRadio

以上、今年度もご視聴お願いします。

会費・寄付の納め方

1. 郵便振替

郵便局においてある振替用紙でお納めいただく

(1,000 円の場合は窓口手数料 203 円、ATM 手数料 152 円)

<振込先> 口座番号 02750-5-1346

「特定非営利活動法人 札幌チャレンジド」

2. 銀行振り込み

(北洋銀行から 1,000 円を振り込む場合、手数料 110 円)

<振込先> 北洋銀行 札幌西支店 普通 3966083

「特定非営利活動法人 札幌チャレンジド 理事長 加納尚明」

3. 現金書留で送っていただく

4. 札幌チャレンジドの事務所にお持ちいただく

5. 訪問講習を受けている方は、訪問講師にお預けいただく

いつもありがとうございます



昭和 48 年 1 月 13 日第三種郵便物承認

発行日:2024 年 4 月 10 日 HSK 通巻 625 号 Vol.258

編集人:NPO 法人 札幌チャレンジド

発行人:HSK 北海道障害者団体定期刊行物協会

「札幌チャレ通信」

夏号発送予定日

令和 6 年 6 月 28 日 (金)